

表3-2 現在の評価項目の設定経緯とモニタリングする価値との関係

事務局による評価基準原案	現在の評価項目	モニタリングする価値								
		水道サービスの価値 (水道法)			水道事業の取組 (新水道ビジョン)					
		清浄	豊富	低廉	安全	強靱	持続	挑戦	連携	
経営戦略（発注者（行政側出資団体）全体の戦略）	×（委員会評価の対象外）								○	○
営業活動（会社としての方針）	×（委員会評価の対象外）								○	○
運転管理操作 業務通信の維持（平時） 水質管理活動 施設・機械・電気の点検活動 施設・機械・電気の修繕業務 送水管の点検活動	水道の品質	○	○		○			○		
プロセス管理改善	経営			○	○			○		
	維持運営			○	○			○		
調達管理										
危機管理	リスクマネジメント					○				
対外関係・CSR	連携									○
	発信									○
人事・技術管理	人材				○	○	○			